

# 12月1日は「世界エイズデー」

今年度テーマ：AIDS IS NOT OVER ～まだ終わっていない～

12月1日は、WHO（世界保健機関）が定めた「世界エイズデー」です。また、その日を最終日とする1週間が「性の健康週間」です。

感染防止や差別・偏見解消のためには、一人ひとりが正しい知識を身につけることが必要です。この機会にエイズや性について考えてみませんか。



## 「HIV」と「エイズ」の違い

「HIV」とは「ヒト免疫不全ウイルス（Human Immunodeficiency Virus）」のことで、エイズ発症の原因となるウイルスです。

HIVに感染すると、平均10年の潜伏期間を経て免疫力がだんだん弱くなり、さまざまな感染症の症状が現れます。これらの症状を総称して「後天性免疫不全症候群（AIDS：エイズ）」といいます。

今のところ、予防ワクチンや完治させる治療法のない病気です。

## 感染ルートは3つだけ！

- ①性行為感染…性行為によって感染するもので、HIV感染原因のほとんど。HIVは男性の精液、女性の膣分泌液に多く含まれます。
- ②血液感染…感染者の血液に直接接触したり、注射器を共同使用したりすることなどにより感染するものです。
- ③母子感染…HIV感染している母親からその赤ちゃんへ感染するものです。HIVは母乳にも含まれます。

## 日常生活では感染しません！



HIVは感染力が弱いため、握手、軽いキス、せきやくしゃみ、汗、涙、同じ食器やはしの使用、つり革や便座などの共用、お風呂やプールに一緒に入るなど、性行為以外の日常生活ではほとんど感染しません。

## 県内におけるエイズ発生動向

県に報告されたHIV感染者とエイズ患者の累計は、平成25年12月末現在でHIV感染者119人、エイズ患者97人の合計216人です（過去に血液製剤や輸血により感染した人は含まれていません）。

## 不安なときは、検査を受けましょう

西濃保健所は、無料でHIV検査を実施しています。検査は、事前予約のうえ匿名で受けることができます。予約は、同保健所（☎73-1111 内線276）へ。



ノロウイルス感染にご注意を！！



ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、特に冬場に流行します。

ウイルスは手や食べ物などを介して口から感染し、人の腸内で増殖します。感染すると1日から2日で、吐き気・おう吐・下痢・腹痛・発熱などの症状が出ます。体力の弱い子どもやお年寄りなどは、重症化すると生命にかかわることがあるため、十分な注意が必要です。

詳しくは、大垣市保健センター（☎75-2322）へ。

## ノロウイルスに感染しないためのポイント

- ▶生食や半生食は控え、食品の中心部までしっかりと75℃以上で1分以上加熱する。特に二枚貝を使う場合は注意が必要で、85℃以上で1分以上加熱する。
- ▶調理や食事の前には、よく手を洗う。調理器具などは十分に洗浄し、塩素性漂白剤で消毒する。
- ▶二次感染を防ぐため、感染者のおう吐物や便などを処理する時は、ビニール手袋やマスクを使用する。



## まごころ

次の皆さんからご寄付（平成26年8月～10月）をいただきました。ありがとうございました＝敬称略＝。

### 【化石資料充実のため】

▷匿名 化石・鉱物29点

### 【市民病院へ】

▷岩永一秀 吸引器12台 ▷大平哲也 パステルワゴン22台、吸引器5台

### 【社会福祉事業のため】

▷安藤守 1万円

### 【青少年健全育成のため】

▷大垣モラロジー事務所 掛け時計2点

### 【子育て支援のため】

▷西美濃農業協同組合 15万4,100円

### 【市内の各小・中学校へ】

▷佐々木咲子 写真集33冊

### 【市内の各小学校へ】

▷榎大垣共立銀行 防災のための小冊子1万冊

### 【小野小学校へ】

▷大垣ベンチャークラブ 図書カード3万円分

### 【荒崎保育園へ】

▷（公社）大垣青年クラブ 音楽用具など2点 ▷荒崎連合自治会 防火ハッピー50着

### 【北幼保育園へ】

▷室村町1丁目自治会 太鼓セット一式など

### 【市マスコットキャラクターへ】

▷岐阜県クリーニング業生活衛生同業組合 クリーニングギフト券2万円分

### 【環境保全のため】

▷（株）丸順株主有志一同 65万5,000円

## 高齢者が安心して生活できる地域へ…

「高齢者虐待」は深刻な社会問題になっています。この機会に早期発見と防止について考えてみましょう。

### 高齢者虐待と認知症の関係…

虐待を受けている高齢者の約7割に、認知症の症状がみられます。認知症は、誰にでも起こりうる脳の病気と認識していても、想定外の言動に振り回され、行き過ぎた対応をしてしまうことがあります。

いま一度、認知症への理解を深めることが虐待防止につながります。

### どんな行為が虐待につながるの？

- 身体的虐待／たたく、蹴る、食事を無理に口に入れる、ベッドなどに縛り付ける
- 心理的虐待／怒鳴る、悪口を言う、子どものように扱う、



見下す、排泄の失敗を笑うなどして恥をかかせる

- 世話の放棄／食事を与えない、必要な生活環境を整えない、医療や介護サービスを受けさせない
- 経済的虐待／財産を勝手に使う、生活に必要な金銭を渡さない

高齢者虐待は、発見しにくいのが実情。身近な人が虐待を疑わせる「サイン」を見逃さないことが大切です。「もしかして…」と思ったら、一人で悩まず、ご相談ください。相談した人のプライバシーは法律で守られます。



連絡・相談窓口	電話番号	主な担当地区
市地域包括支援センター（市役所内）	82-1166	安井・洲本・浅草・川並
地域包括支援センター 大垣市社会福祉協議会		
総合福祉会館内	77-2255	興文・東・西・南・北・南杭瀬・宇留生・静里・赤坂・青墓
在宅福祉サービスステーション内	84-7111	中川・和合・三城・墨俣
上石津デイサービスセンター内	48-0068	日新・綾里・荒崎・上石津